

第4学年 算数科(2学期)

月	単元名	授業時数	評価規準	指導形態 指導方法
9	7 三 角 形	13	<p>【関】 三角形に関心をもつとともに、身の回りから三角形を探したり、進んで調べたり、比べたりしようとする。</p> <p>【考】 三角形の構成要素に着目し、折ったり、切ったり、辺の長さを測ったりしながら、三角形の特徴を調べることができる。</p> <p>【表】 三角形の辺の長さの違いに着目して、ストローなどで三角形を構成したり、コンパスや分度器を用いて作図したりできる。</p> <p>【知】 二等辺三角形、正三角形についての感覚を豊かにするとともに、それらの図形の定義や性質について理解している。</p>	1 Bタイプ  単元終末のみ (学級内)
	8 わ 2 る け わ た り で 算	14	<p>【関】 除数の桁数が増えても、既習事項を活用したり新しいアイデアを使ったりして、自ら問題を解決しようとする。</p> <p>【考】 仮商の見つけ方や修正の仕方を工夫したり、答えを確かめたりすることができる。</p> <p>【表】 除法の場面を式にしたり、除法の計算の手順に従って2位数でわる計算を確実にしたりする。</p> <p>【知】 除数が2位数の場合でも除法の計算ができることや除法について成り立つ関係を理解している</p>	3 Aタイプ  単元はじめから 学級解体
10	9 面 積	12	<p>【関】 身の回りのものの面積に関心をもち、工夫して面積を求めようとする。</p> <p>【考】 単位となる大きさを基にして、正方形や長方形の面積の表し方を考えることができる。そして、広さを数値化するよさに気づき、測定する広さに応じた面積の単位を使うことができる。</p> <p>【表】 長方形や正方形の面積を公式を使って求めることができる。</p> <p>【知】 面積についての感覚を豊かにするとともに、面積の意味が分かり、面積の求め方や単位の間関係を理解している。</p>	2 Aタイプ  単元途中から 学級解体習熟度別
	10 小 数	11	<p>【関】 端部分の大きさを表す小数の仕組みに関心をもち、進んで小数で表そうとする。</p> <p>【考】 小数の大小比較や計算を、整数の十進位取り記数法原理を基に考えることができる。</p> <p>【表】 1/10の位までの小数の加法、減法の計算の仕方を考え、計算ができる。</p> <p>【知】 小数の意味とその表し方が分かる。また、小数について豊かな感覚をもち、小数の相対的な大きさを理解している。</p>	2 Aタイプ  単元途中から 学級解体
12	11 が い 数	7	<p>【関】 概数を用いるよさを知り、概数を日常の生活場面から見つけたり、実際に用いたりしようとする。</p> <p>【考】 目的に応じてどの程度の概数で表すかを判断することができる。</p> <p>【表】 四捨五入して、目的に応じた概数を作ることができる</p> <p>【知】 概数の意味や四捨五入の仕方が分かり、場面に応じた使い方を理解している。</p>	2 Aタイプ  単元途中から 学級解体